

FLUKE®

753/754

Documenting Process Calibrator

スタート・ガイド

PN 3377694

July 2011 (Japanese)

© 2011 Fluke Corporation. All rights reserved. Printed in USA.
All product names are trademarks of their respective companies.

保証および責任

本 **Fluke** 製品は、使用されている部分の欠陥、または製造上の問題に起因する欠陥により生ずる故障に関し、購入日より 3 年間、保証がされています。この保証は、ヒューズ、消耗部品である電池、偶発的な事故・天災に基づく本品への損傷、操作上、取扱い上の不注意、使用上の誤り、又は普通でない状況下から生ずる本品への損傷に関しては適用されません。販売代理店は、その他いかなる保証も、**Fluke** 社を代表して、あるいは **Fluke** 社に代わって、約束することを許されておりません。保証期間中にサービスをお受けになる必要が生じた時は、故障内容を本品に添えて、最寄りのサービスセンターへお送りください。

この保証は、お客様に対する唯一の保証です。特定の目的に対する適合性といった、その他いかなる保証を意味するものでも、また暗示するものでもありません。**FLUKE** 社は、なんらかの理由、又は理論に起因して生ずる、いかなる特別な損傷又は損失、間接的な損傷又は損失、偶発的な損傷又は損失、又は必然的な損傷又は損失に対し、責任を負うものではありません。州（米国）また国によっては、暗示的な保証の除外又は制限、あるいは偶然的、必然的な損傷の除外又は制限を認めていない場合があります。この場合、この責任の制限はお客様に適用されません。

Fluke Corporation
P.O. Box 9090
Everett, WA 98206-9090
U.S.A.

Fluke Europe B.V.
P.O. Box 1186
5602 BD Eindhoven
The Netherlands

目次

題目	ページ
はじめに.....	1
Fluke へのお問い合わせ.....	1
安全に関する情報.....	2
ご使用前に.....	3
標準付属品.....	4
操作機能.....	6
入力/出力ジャック.....	6
ボタン.....	8
バッテリー.....	10
表示言語.....	11

はじめに

753/754 Documenting Process Calibrator (「製品」)は、電気的および物理的パラメーターを測定およびソース (出力) するバッテリー駆動のハンドヘルド型装置です。754 は、HART 対応伝送器とともに使用した場合に、基本的な HART[®] 通信機能を提供します。HART 通信機能の使用方法については、754 HART モード取扱説明書を参照してください。

製品を使用することにより、プロセス装置で実施した作業のトラブルシューティング、校正、検証、および文書化が可能になります。

注記

- この取扱説明書に示している図はすべて 754 のものです。
- 詳しい手順および情報については、製品の CD に収録されている 753/754 取扱説明書を参照してください。

Fluke へのお問い合わせ

Fluke へのお問い合わせの際は、次のいずれかの電話番号までご連絡ください。

- テクニカルサポート米国：1-800-44-FLUKE (1-800-443-5853)
- 校正/修理 米国：1-888-99-FLUKE (1-888-993-5853)
- カナダ：1-800-36-FLUKE (1-800-363-5853)
- ヨーロッパ：+ 31 402-675-200
- 日本：+ 81-3-6714-3114
- シンガポール：+ 65-738-5655
- その他の国：+ 1-425-446-5500

または Fluke の Web サイト www.fluke.com (英語) をご覧ください。日本語のサイトは、www.ja.fluke.com/jp です。

製品の登録には、<http://register.fluke.com> をご利用ください。

最新のマニュアルの補足を表示、印刷、あるいはダウンロードするには、<http://us.fluke.com/usen/support/manuals> をご利用ください。

DPCTrack2 ソフトウェアの最新の試用版は、www.fluke.com/DPCTrack からダウンロードできます。詳細については、「PC との通信」を参照してください。

753/754 アクセサリーは、www.fluke.com/process_acc に掲載されています。

安全に関する情報

⚠️ ⚠️ 警告

怪我を避けるために、指定された方法でのみ本製品を使用してください。指定外の方法で使用した場合、本製品の安全性に問題が生じることがあります。

感電、火災、人体への障害を防ぐため、次の注意事項を遵守してください。

- 製品を使用する前に、安全に関する情報をすべてお読みください。
- すべての説明に注意深く目を通してください。
- 測定では、正しい測定カテゴリ (CAT)、電圧、アンペア定格のプロープ、テスト負荷、アダプターのみを使用してください。
- 製品を操作する前に、バッテリーを所定の位置に固定する必要があります。

- バッテリー残量の低下インジケータが表示されたら、測定値が不正確になるのを防ぐためにバッテリーを交換してください。
- 端子間あるいは端子と接地間の定格電圧を超える電圧を印加しないでください。
- 指定された測定カテゴリ、電圧、アンペア定格での操作に限定してください。
- 製品、プローブ、アクセサリのうち定格が最も低い部品の測定カテゴリ (CAT) 定格を超えないようにしてください。
- 最初に既知の電圧を測定して、製品が正しく作動していることを確認します。
- **30V AC rms、42V AC ピーク**、あるいは **60V DC** を超える電圧には触れないでください。
- 爆発性のガス、蒸気の周辺、結露した環境、または湿気の多い場所で製品を使用しないでください。
- 本製品が損傷している場合は使用せず、電源をオフにしてください。
- 作動に異常が見られる場合は使用しないでください。
- プローブの保護ガードより前に指を出さないでください。

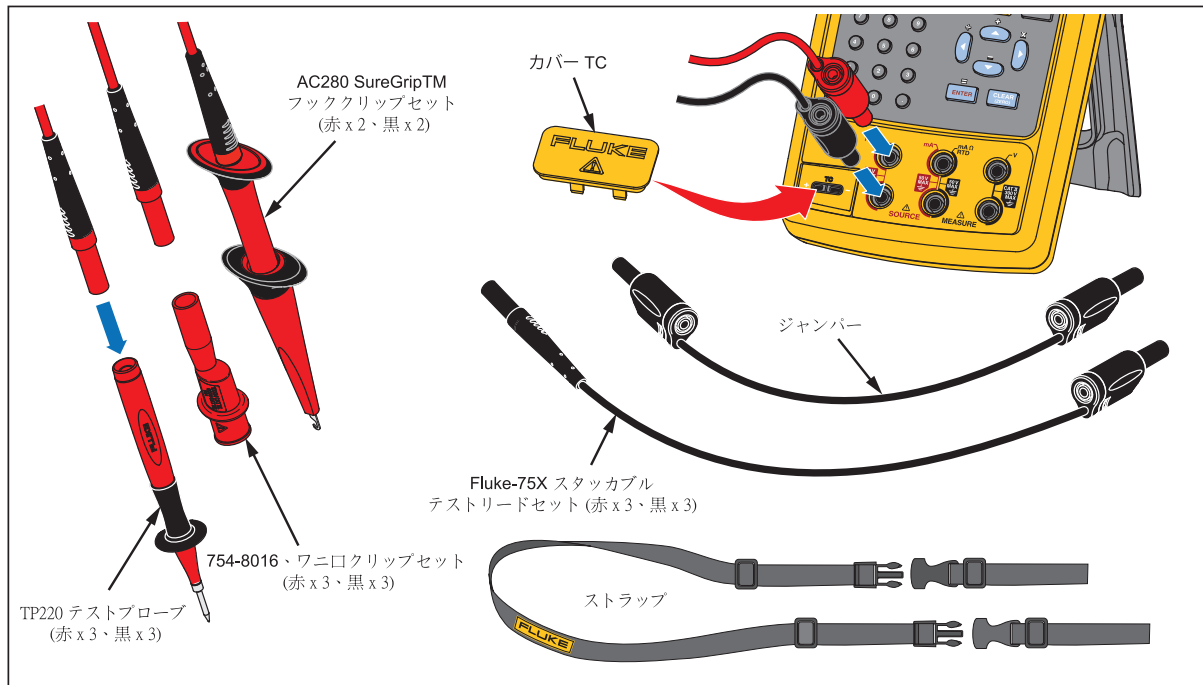
- 測定に必要なないプローブ、テストリード、アクセサリはすべて取り外してください。
- 製品と同じ測定カテゴリ、電圧、アンペア定格のプローブ、テストリード、アクセサリのみを使用してください。
- 接続する場合は、電気信号の通っているテストリードの前にコモンテストリードを接続し、取り外す場合は、コモンテストリードの前に電気信号の通っているテストリードを外します。
- 製品に同梱の電流プローブ、テストリード、アダプターのみを使用してください。
- テストリードが電流端子に接続されているときは、プローブを電圧源に接触させないでください。
- 正しい電圧定格のケーブルのみを使用してください。
- 損傷しているテスト・リードは使用しないでください。テストリードの絶縁が損傷していたり、金属が露出していたり、磨耗していないか確認してください。テストリードの導通状態を確認します。
- 製品を使用する前に状態を調べます。ひびやプラスチックに欠けた部分がないか調べます。端子回りの絶縁を十分に検査してください。

ご使用の前に

製品を開梱し、バッテリーを8時間充電します(バッテリーを製品から取り外した状態で充電する場合は、5時間充電します)。詳細については、753/754 取扱説明書の、「バッテリー」を参照してください。バッテリーが製品に内蔵されている場合は、製品の電源がオフの時のみ充電されます。

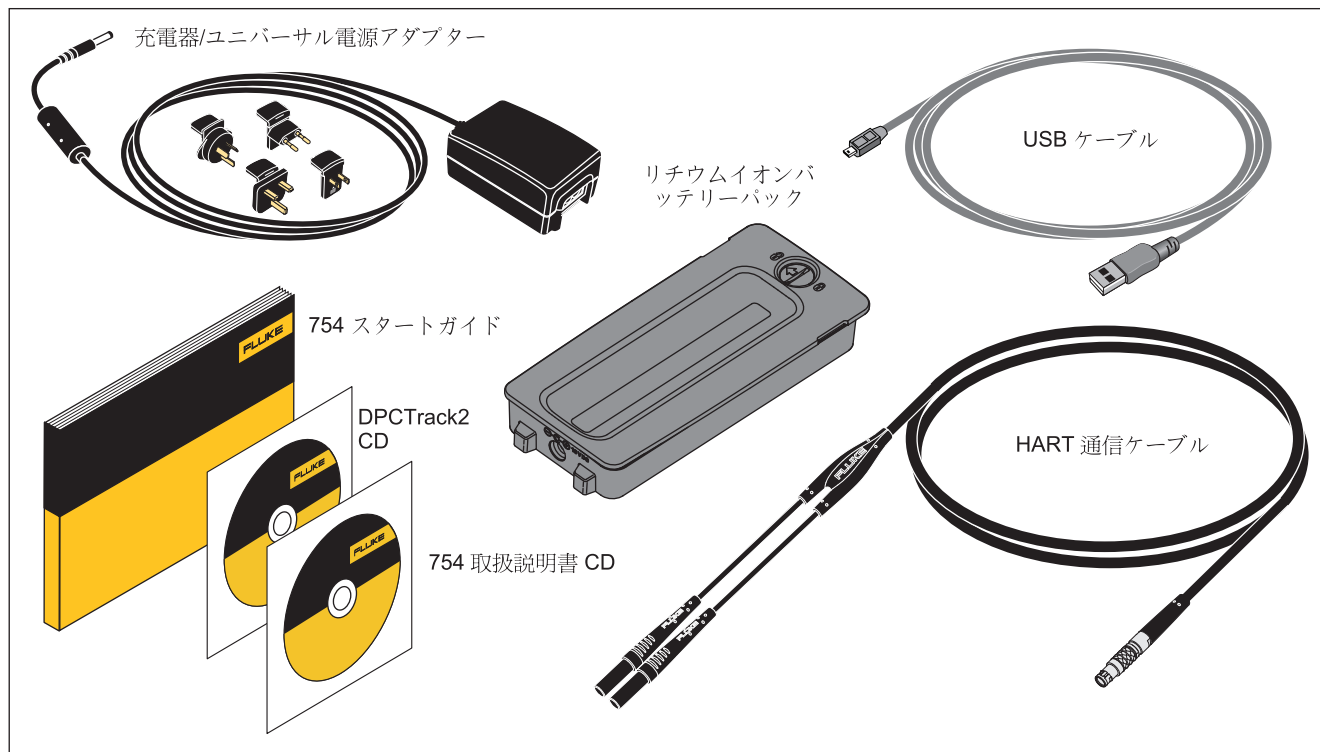
標準付属品

製品の付属品は図1に示すとおりです。



grd01f.eps

図 1. 標準付属品



grd02f.eps

図 1.標準付属品 (続き)

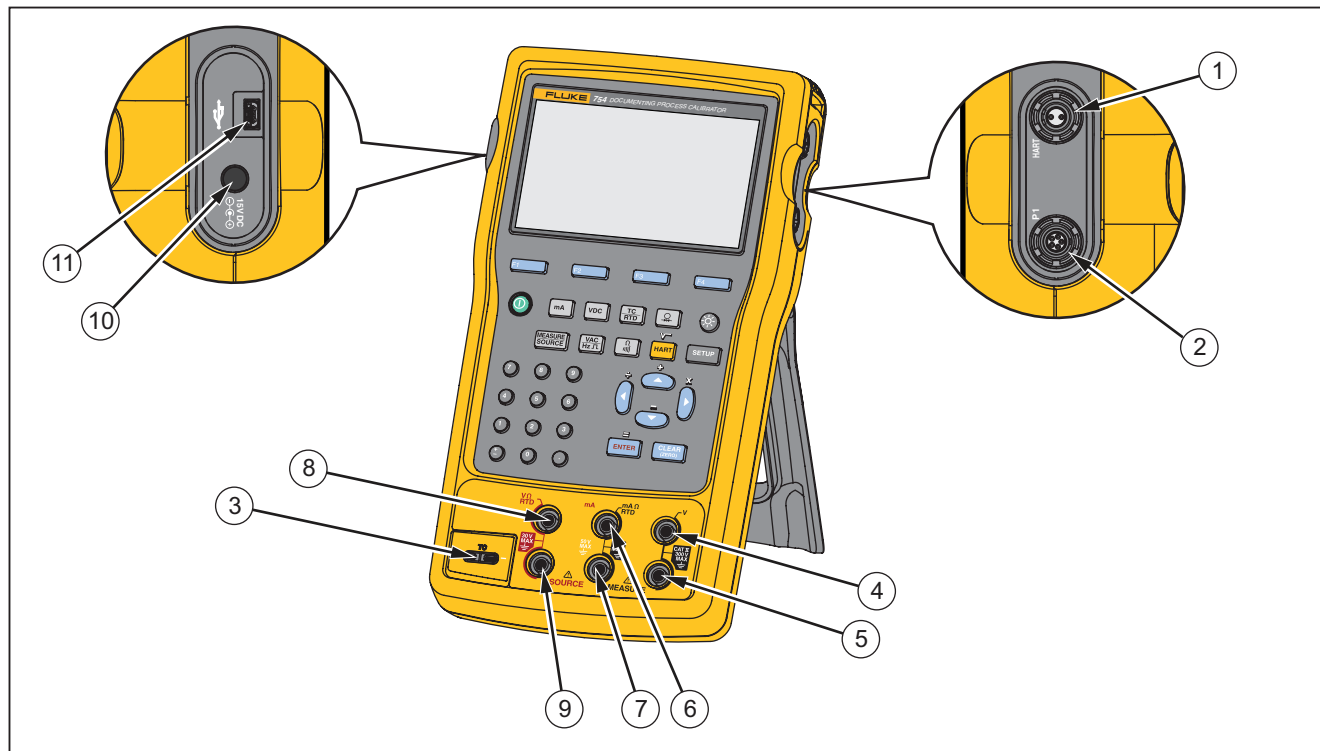
操作機能

入力/出力ジャック

図 2 に入力/出力ジャックとコネクタを示します。表 1 にそれらの用途を示します。

表1. 入力/出力ジャックとコネクタ

番号	名称(表示または記号)	機能の説明
①	HART ジャック (754 のみ)	製品を HART 装置に接続します。
②	圧力モジュール・コネクタ	製品を圧力モジュールに接続します。
③	TC 入力/出力	熱電対の測定またはシミュレート用のジャックです。このジャックは、中心間距離が 7.9 mm の横一直線に配列された平型端子を備えた熱電対用有極ミニプラグに対応しています。
④、⑤	△ MEASURE V ジャック	電圧、周波数、3 線または 4 線 RTD (抵抗温度検出器) の測定用の入力ジャックです。
⑥、⑦	△ SOURCE mA、 MEASURE mA Ω RTD ジャック	電流のソースまたは測定用、抵抗および RTD の測定用、ループ電源供給用のジャックです。
⑧、⑨	△ SOURCE V Ω RTD ジャック	電圧、抵抗、周波数のソースおよび RTD のシミュレート用のジャックです。
⑩	充電器用ジャック	充電器/ユニバーサル電源アダプター (この取扱説明書では「充電器」と表記) 用のジャックです。充電器は、AC 電源を利用可能なベンチトップ環境で使用します。
⑪	USB ポート (タイプ 2)	製品を PC の USB ポートに接続します。



gks05f.eps

図 2. 入力/出力ジャックとコネクター

ボタン

表 2 は製品のボタンの機能について説明しています。画面の下にある 4 つの青いボタン (F1 ~ F4) はソフトキーです。ソフトキーの機能は、操作中にソフトキー上に表示されるラベルによって定義されます。この取扱説明書では、ソフトキーのラベルと画面のその他のテキストを太字で示します (例: **[Choices (選択肢)]**)。

表2. ボタン




















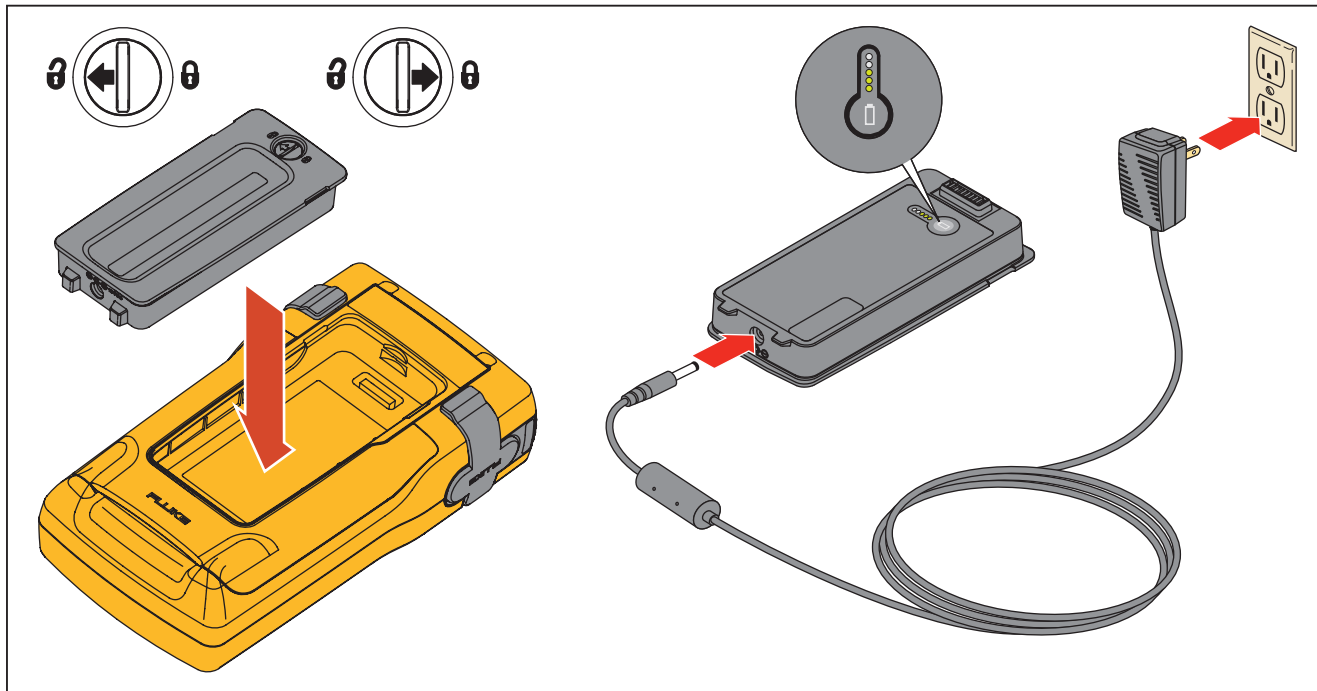
ボタン	説明
	製品のオンとオフを切り替えます。
	mA (電流) 測定またはソース機能を選択します。ループ電源をオン/オフにするには、設定モードにします。
	測定モードで DC 電圧機能を選択するか、ソースモードで DC 電圧を選択します。
	TC (熱電対) または RTD (抵抗温度検出器) の測定またはソース機能を選択します。
	圧力の測定またはソース機能を選択します。
   	ソフトキー。画面上で各ソフトキー上に表示されているラベルの機能を実行します。
	バックライトの明るさを調節します (3 段階)。
	作動パラメーターを変更可能な設定モードを開始/終了します。
 (754)  (753)	(754) HART 通信モードとアナログ作動を切り替えます。計算機モードでは、平方根機能を提供します。 (753) 製品の範囲を調節します。

表2. ボタン (続き)

ボタン	説明
	<p>⬆ または ⬇ を押すと、画面が明るくなります。⬇ または ⬆ を押すと、画面が暗くなります (6 段階)。画面上のリスト項目を選択します。</p> <p>ステップ機能使用時は、ソース・レベルが増減します。</p> <p>計算機モードでは、算術関数 (+ - ÷ ×) として機能します。</p>
	<p>入力中のデータを消去します。ソース・モードの場合は、出力値の入力が求められます。圧力モジュールを使用している場合は、圧力モジュールの表示がゼロになります。</p>
	<p>ソース値の設定時は数値の入力を確定します。それ以外の場合は、選択したリスト項目を確定します。計算機モードでは、等号算術演算子 (=) として機能します。</p>
	<p>測定モードでは抵抗/導通機能が切り替わります。ソース・モードでは抵抗機能を選択します。</p>
	<p>測定モードでは AC 電圧/周波数が切り替わります。ソース・モードでは周波数出力を選択します。</p>
<p>数値キーパッド</p>	<p>数値入力が必要な場合に使用します。</p>
	<p>測定モード、ソース・モード、測定/ソース・モード間で切り替わります。</p>

バッテリー

図3は、バッテリーの交換および充電方法を示しています。バッテリーは製品に内蔵した状態でも、外付けの充電器を使用しても充電可能です。



gks9f.eps

図3. バッテリーの取り外し方と充電器の使用方法

表示言語

製品は 5 つの言語で情報を表示できます。

- 英語
- フランス語 (ヨーロッパ)
- イタリア語
- ドイツ語
- スペイン語

表示言語を変更するには:

1. **SETUP** を押します。
2. **F3** を 2 回押します。
3. **▼** を 3 回押します。
4. **ENTER** を押します。
5. **▲** または **▼** を押して、目的の言語をハイライト表示します。
6. **ENTER** を押して、ハイライト表示されている言語を確定します。この言語が、電源をオンにしたときのデフォルト言語になります。
7. **SETUP** を押して、設定モードを終了します。

